

マンションコミュニティ研究会 設立記念フォーラム

3) 心を伝えるカード運動の紹介

宮川 智子 (クリップ生活研究所(株)代表)

お隣に声をかけるには、ちょっとおおげさかな??・・・
でもちょっとしたメッセージをお伝えしたい。

同じマンションに住む者同士の「ご縁」を大切に・・・
お互い気持ちよく暮らすためのささやかなふれあい。

送る側も受け取る側も、負担のないコミュニケーションをつくりたい・・・

マンションを暮らしやすいコミュニティにしていくために

住民のホンネ プライバシーに踏み込まれたくない & 気持ちのいい近隣との関係は必要

マンション居住の
課題



単身者・高齢独居が増加
生死に関わるシーンや大きな災害時に機能する
コミュニティのセーフティネット必要

●マンションコミュニティの現状

挨拶できない人の増加、儀礼的な挨拶はあっても、広がらない深まらないコミュニティ。

⇒ イベント実施でコミュニティを形成する

- ・中心メンバーには親密なコミュニティの核が育つ。親密になったが故のトラブルもある。
- ・参加しない人、できない人との精神的乖離(不満・負担感)

●多様性を認め合う社会の近隣関係の今後

- ・隣り合って暮らすことのご縁を大切にすることは意味がある。
(人間のふれあい・セーフティネット機能)

各々のライフスタイルを尊重しあいながら、
いざというときには頼りになるような緩やかな関係

コミュニケーションを円滑にするツール？

マンションコミュニティ研究会のテーマ

マンション住民が各々のライフスタイルを尊重しあいながら、いざというときには頼りになるような緩やかな関係がどのようにしたら、作れるだろうか！

コミュニケーションのしかたはいろいろある



(全盲ろう者の指点字)

互いのプライバシー(時間・空間)を遮らずに、メッセージを伝えたい

日常的に、発信者も受信者も気軽に利用できる負担の少ないコミュニケーションツールは？

なぜ「カード」なのか・・・

- カードは、相手も自分も双方に生活を遮断させない気軽なメッセージ。穏やかな交流(コミュニケーション)が生まれていくきっかけになる。

同じマンション居住者同士のコミュニティカードがあったらいい！！

- ちょっとした感謝の気持ちを伝える(ご挨拶)
- トラブル防止にも活用
「うるさくしてごめんなさい・・・」あるいは「病人がいるので静かにお願いします」等々、壁で接しているが故の、互いのスタイルをスマートに表現。
- ★「カード」を使ったコミュニケーションの方法を提案
温かくてスマートなコミュニケーションの方法を情報発信(安心がないとできない)

カードによるコミュニケーション方法がマンションに根付くには・・・

HUGコンセプト 「手をつなぎ、笑顔で隣人を抱きしめよう」



縁あって同じマンションに暮らすことになった人たちが、HUG(親しみを込めた抱擁)するように、お互いの心をそっと包み込みながら「きずな」を作ってほしいという願いを込めました。

H	U	G
<p>H … 「はじめましてよろしく」 ご縁は入居時のこのあいさつから始まります。 「Happy new year(あけましておめでとう)」 年に1度は年賀カードでごあいさつを！</p>	<p>U … 「うれしい」 心遣いを感じられたときには、感謝の気持ちを言葉にしてみませんか。 「Thank you (ありがとう)」の気持ちを言葉や文字にして伝えることで、お互いに気持ちのよい関係が生まれます。</p>	<p>G … 「ごめんなさい」 その一言が、相手の尖った気持ちを静めます。 ひよっとしたら迷惑をかけたかな…と 思ったらこの言葉をカードで伝えましょう。</p>

自己紹介・感謝・お願い・お詫びなどをスマートに、気軽に表現する

※HUGコミュニティカードは、サイズや仕様を問わない。
手持ちの絵はがき利用、絵手紙のような手作りはがき
名刺機能(住所は入れなくともハンドルネームでアドレスor携帯電話番号のみ)



ご近所同士 仲良く楽しく暮らしましょう

Community card

<http://www.mckhug.com>

のご提案

「切手のいらない年賀状」推進計画

近隣に年に1回のごあいさつをしてもいいのでは・・・
新年をきっかけに、カードで挨拶をしあうことで、
ゆるやかな交流が生まれるのでは・・・

